

インターネットホスティングサービス

**ON STAGE**

Outlook 2016/2019

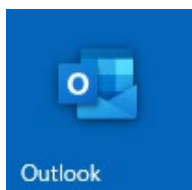
SSL 接続メール設定マニュアル

2019年10月版

# 新規メールアカウント設定

このマニュアルでは、「test@max-machine.com」というメールアカウントを設定する内容で記載しております。  
お客様ご利用のメールアカウント名、ドメイン名に置き換えて設定してください。

## ①Outlook 2016/2019 を起動します。

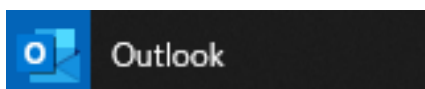


デスクトップから起動する場合

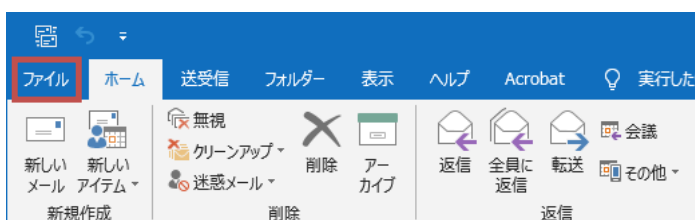


タスクバーから起動する場合

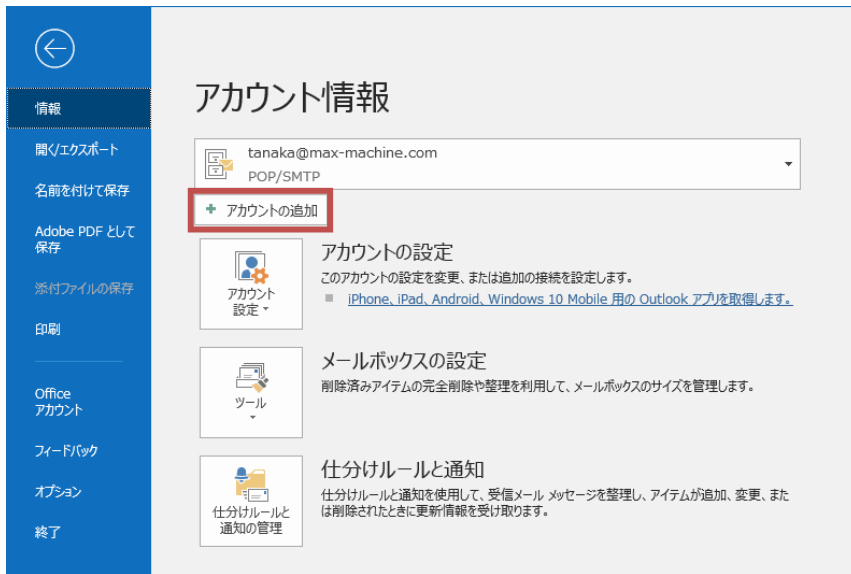
デスクトップやタスクバー等に Outlook 2016/2019 が表示されていない場合は、スタートボタンから「すべてのプログラム」を選択し、一覧から以下のボタンを選択して起動します。



## ②Outlook の通常画面が表示されたら、「ファイル」を選択します。

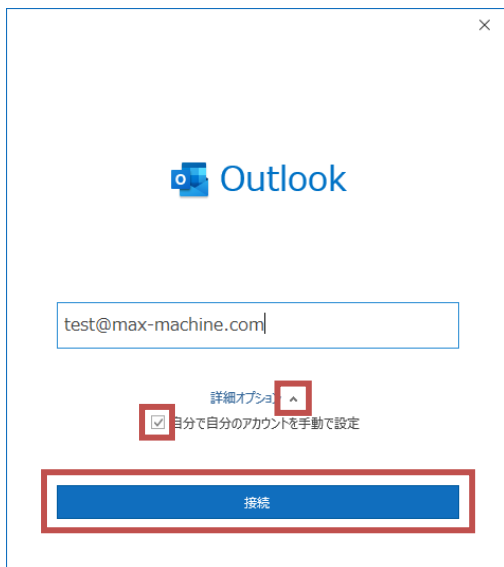


③「アカウントの追加」を選択します。

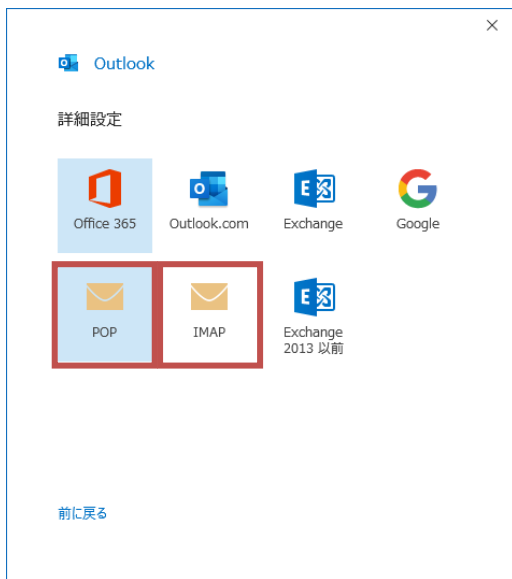


④下記の画面でメールアドレスに設定したいメールアドレスを入力します。

更に「詳細オプション」をクリックし、「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れて「接続」をクリックします。



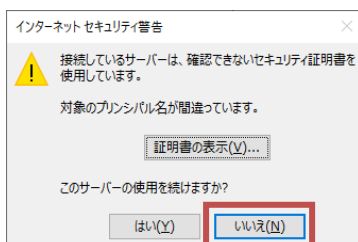
⑤下記の画面で「POP」又は「IMAP」のどちらか希望する方を選択します。  
どちらにして良いかわからない場合は「POP」を選択してください。



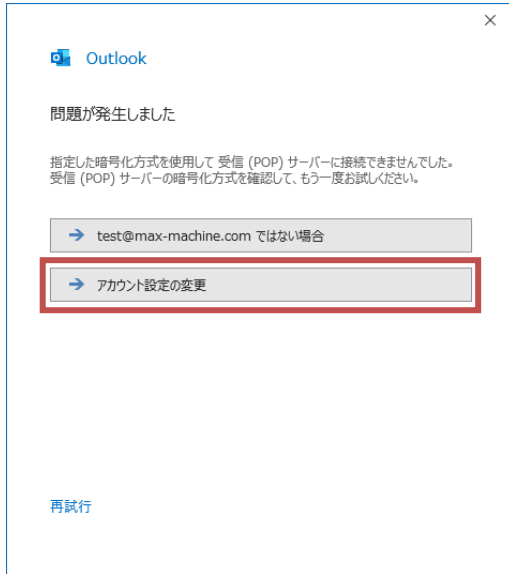
⑥下記の画面でパスワード欄に設定するメールアカウントのメールパスワードを入力し、「接続」をクリックします。



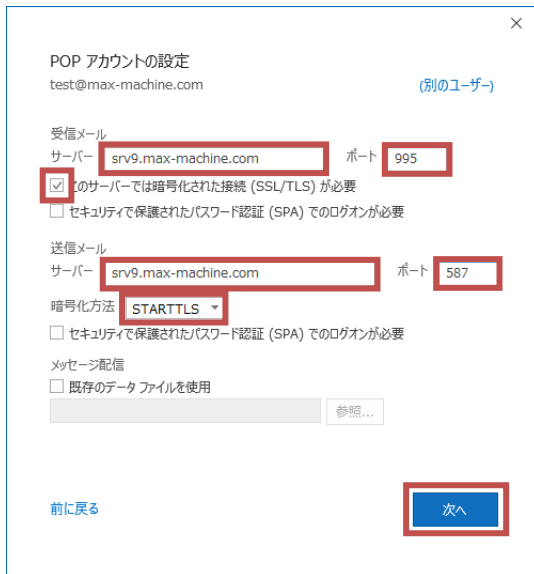
⑦下記の様なセキュリティ警告が表示された場合は「いいえ」をクリックします。



⑧下記の画面で「アカウント設定の変更」をクリックします。



⑨以下の様に設定し「次へ」を選択します。

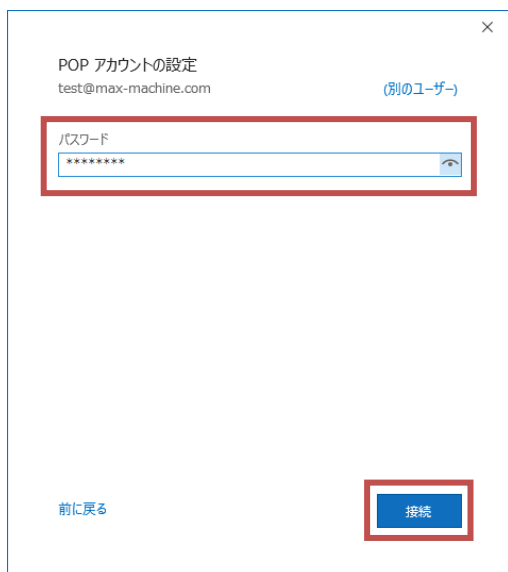


# TAGE



受信メール	サーバー	ON.STAGE 管理者コントロールパネル右上に表示されている「FTP/mail サーバ名」を入力します。
	ポート	995 (IMAP の場合は 993)
	このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックします。
送信メール	サーバー	ON.STAGE 管理者コントロールパネル右上に表示されている「FTP/mail サーバ名」を入力します。
	ポート	587
	暗号化方法	STARTTLS
	セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA)	チェックしない。

⑩メールパスワードを入力して「接続」をクリックします。



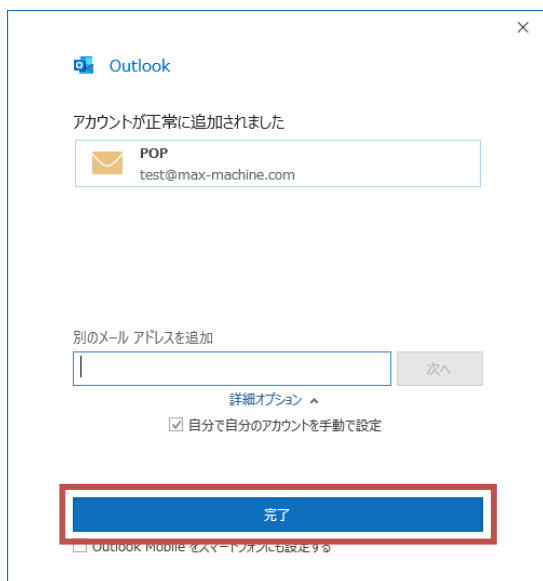
POP アカウントの設定  
test@max-machine.com (別のユーザー)

パスワード  
\*\*\*\*\*

前に戻る

接続

⑪「完了」をクリックして設定を終了します。



Outlook

アカウントが正常に追加されました

POP  
test@max-machine.com

別のメール アドレスを追加

次へ

詳細オプション ^

自分で自分のアカウントを手動で設定

完了

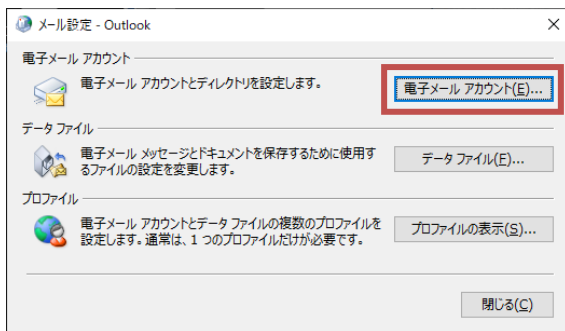
Outlook Mobile をスマートフォンアプリに設定する

# 設定済メールアカウントの設定確認・変更

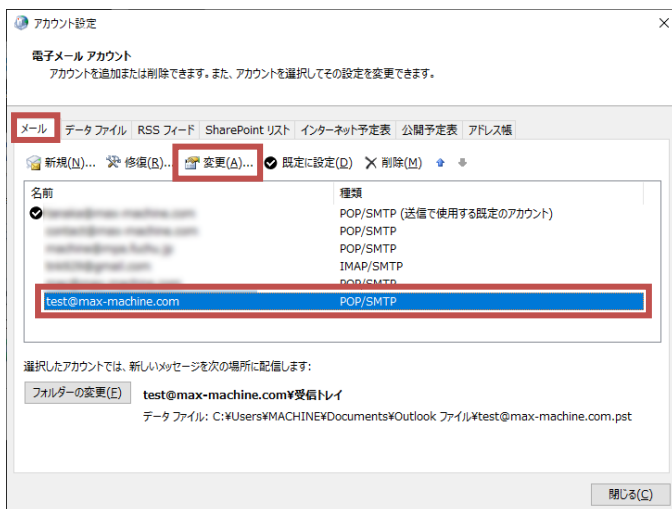
①コントロールパネルを開き、「Mail (Microsoft Outlook 2016/2019) (32 ビット)」を開きます。



②「電子メールアドレス」をクリックします。



③「メール」タブを選択、一覧から確認・変更したいメールアドレスを選択して「変更 (A)...」をクリックします。



④下記の画面で設定内容の確認、及び変更を行います。

ユーザー情報	名前	差出人として表示する名前を入力します。 ※ここで入力した名前は、メールを送信した際に「送信者名」として相手に通知されます。
	電子メールアドレス	お客様のメールアドレスを入力します。
サーバ情報	アカウントの種類	POP3、又は IMAP
	受信メールサーバー	ON.STAGE 管理者コントロールパネル右上に表示されている「FTP/mail サーバ名」を入力します。
	送信メールサーバー (SMTP)	
メールサーバーへのログイン情報	アカウント名	お客様のメールアドレスを入力します。
	パスワード	お客様のメールパスワードを入力します。
	パスワードを保存する	チェックを入れます。
セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA)		チェックしません。



⑤上記画面の「詳細設定」をクリックし、設定内の確認、及び変更を行います。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

メール アカウント  
このアカウントを表す名前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" など)(N)  
test@max-machine.com

その他のユーザー情報  
組織(O):  
返信電子メール(R):

OK キャンセル

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(Q)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)  
 次のアカウントとパスワードでログインする(L)

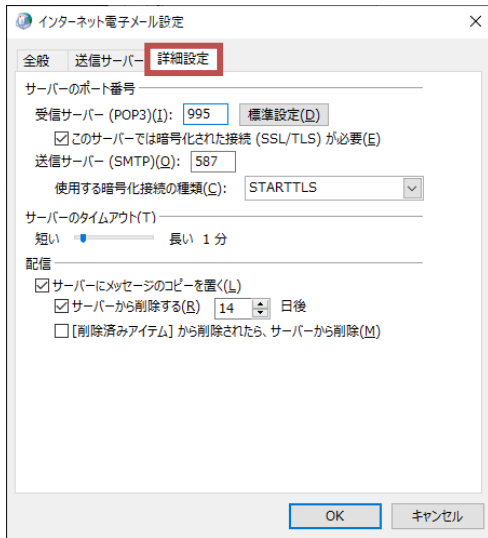
アカウント名(N):  
パスワード(P):

パスワードを保存する(B)  
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OK キャンセル

送信サーバー (SMTP) は認証が必要	チェックを入れます。
受信メール サーバーと同じ設定を使用する	チェックを入れます。



受信サーバー (POP3)	995 (IMAP の場合 993)
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックします。
送信メール (SMTP)	587
使用する暗号化接続の種類	STARTTS
サーバーのタイムアウト	任意で設定します。
サーバーにメッセージのコピーを置く	受信メールをサーバーに残す事ができます。チェックすると初期状態で 14 日残す設定になります。30 日や 60 日など、お好みの設定にしてください。チェックしない場合は受信後にサーバーからは削除されます。

同じメールアカウントを 2 台以上パソコンに設定する場合、両方のパソコンのメールソフトで「メールをサーバーに残す設定」にしてください。この設定をしない場合、先に受信したメールをもう 1 台のパソコンで受信できなくなる場合があります

## 注意事項

※メールとホームページの容量が合算したご契約容量となりますので、メールの溜めすぎにはご注意ください。

※アカウント削除の際に、サーバー上に残っているメールも削除されてしまうので、必ずメールソフトで一旦受信をしてからの削除をお願いいたします。当社では削除されたメールについて復元、その他一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。